

随意契約結果及び契約の内容

|                                  |                                                                       |
|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 業 務 の 名 称                        | 令和 6 年度北九州国道管内設計施工技術支援業務                                              |
| 業 務 概 要                          | 設計施工技術支援 1 式                                                          |
| 契約担当官等の氏名並びにその<br>所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官<br>九州地方整備局 北九州国道事務所長<br>掛田 信男<br>福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘 1 0 - 1 0 |
| 契 約 年 月 日                        | 令和 6 年 6 月 2 0 日                                                      |
| 契 約 業 者 名                        | (一社)九州建設技術管理協会                                                        |
| 契 約 業 者 の 住 所                    | 福岡県福岡市博多区博多駅前 1 - 1 9 - 3                                             |
| 契 約 金 額                          | 4, 2 6 8, 0 0 0 円 (税込み)                                               |
| 予 定 価 格                          | 4, 2 6 8, 0 0 0 円 (税込み)                                               |
| 随意契約によることとした理由                   | 別紙のとおり                                                                |
| 業 務 場 所                          | 北九州国道事務所管内                                                            |
| 業 種 区 分                          | 土木関係建設コンサルタント業務                                                       |
| 履 行 期 間 (自)                      | 令和 6 年 6 月 2 1 日                                                      |
| 履 行 期 間 (至)                      | 令和 7 年 2 月 2 8 日                                                      |
| 備 考                              |                                                                       |

## 契約理由書

1. 業務件名 令和6年度北九州国道管内設計施工技術支援業務

2. 履行場所 北九州国道事務所管内

3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅前1丁目19の3  
会社名：一般社団法人 九州建設技術管理協会  
電 話：（092）471－0189

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、北九州国道事務所管内における詳細設計等の内容及び工事受注者からの提案について、検討手法や施工計画の妥当性を検証する等の技術支援を行い、設計・施工の品質向上を図る業務である。

2) 業務の内容

|            |    |
|------------|----|
| 業務計画       | 1式 |
| 資料収集・整理    | 1式 |
| 技術内容の妥当性検証 | 1式 |
| 技術的助言      | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20社あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17社が入手（ダウンロード）し、3社から参加表明書が提出され、3社が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3社を技術提案書の提出者として選定し、3社から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「今回対象構造物の施工における専門的技術支援の方策及び支援体制における留意点、着眼点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

北九州国道事務所 工務課長